

京都精華大学人文学部特別講義 「文学・歴史・社会の視点から元号・令和を考える」

元号って何？ いつから使われているの？

なぜ現代でも元号を使うの？ 元号ってどうやって決まるの？

そんなさまざまな問題点について

文学・歴史・社会の立場から元号を読み解きます

20分ずつの講義のあとに全体討議を行います

元号についての疑問・質問は開始前の質問用紙で受け付けます

是澤範三 (文学専攻)

「元号と万葉集—日本の古典から選ばれたことの意義—」

柳沢菜々 (歴史専攻)

「元号が変わるとき—誰が、いつ、なぜ変えるのか—」

白井 聡 (社会専攻)

「象徴天皇制の下での改元」

コーディネーター **恵阪友紀子** (文学専攻)

[講義キーワード]

(文学) 図書・漢籍・考案者

(歴史) 改元・天皇・災害・政変

(社会) 私物化・日本の終わり

会場：京都精華大学

清風館C101教室

日時：令和元年9月15日(日)

14:30~16:00

14:00 開場 (質問票受付~14:30まで)

交通

・京都市営地下鉄「国際会館駅」下車3番出口

スクールバス(無料)10分

・叡山電鉄鞍馬本線「京都精華大学前」下車

申し込み不要 ぜひお越しください